

# 2013-15年度 中期経営計画「Action D」

## 第一生命グループのさらなる成長を目指して

当社グループは、2013-15年度中期経営計画「Action D」～グループを挙げた更なる飛躍への挑戦」に取り組んでいます。グループビジョン「いちばん、人を考える会社になる。」を目指す価値創造経営の枠組みを「DSR経営」と銘打ち、この枠組みにそって、ステークホルダーの皆さまからの期待に

応える持続的な成長の実現を目指します。「Action D」で推進する3年間を、グループを挙げてさらなる飛躍に挑戦する期間と位置付け、4つの「D」で構成する基本戦略に基づき、成長の角度をさらに上げた取り組みを展開していきます。

### Action Dの流れ



## 2013-15年度中期経営計画

# Action D

グループを挙げた更なる飛躍への挑戦  
～お客さま視点のActionでDSR経営を追求～

成長戦略	<b>D</b> ynamism ステークホルダーの期待に応える成長の実現 ～多様化するマーケットに対する柔軟かつ的確な戦略の遂行～
ERM※	<b>D</b> iscipline ERMの推進によるグローバル大手生保に伍する 資本水準の確保、および資本効率・企業価値の向上
グループ運営態勢	<b>D</b> imension 成長を支えるグループ運営態勢の進化
グループ人財価値	<b>D</b> iversity グローバル競争時代に相応しい人財価値の向上

※資本・リスク・利益の状況に応じた経営計画・資本政策などを策定し、事業活動を推進すること。

## 成長戦略 【Dynamism】

### ●国内生保市場でのシェア拡大に向けた成長戦略の実践

お客さまニーズを捉えた競争力の高い商品投入を継続し、マーケットを上回る成長を実現させます。具体的には、当社では医療・介護分野を強化し、第一フロンティア生命では競争力のある貯蓄商品を機動的に投入します。また、当社の組織力を活かした「均一かつ高品質」のコンサルティング・サービスを提供するとともに、第一フロンティア生命・DIAMアセットマネジメント社とのコラボレーションによる販売促進等、グループを挙げた営業推進によるシナジー創出に取り組み、さらにお客さま視点に立ったソリューション提供で成長市場を発掘します。そして競争力強化に向けた最適コスト構造を追求し、固定コストの効率化に向けた取り組みを継続していきます。

### ●海外生保市場での事業展開加速、利益貢献の拡大

成長性・収益性を勘案し、地域分散された海外事業ポートフォリオを中期的に構築していきます。また、既進出各国でのバリューアップを追求します。専門人財・ノウハウ等をグループで共有できる態勢を構築するなど、経営管理態勢・インフラを高度化させます。

### ●資産運用分野での利益貢献の拡大

アセットマネジメント事業での利益成長を目指していきます。また、ALM運用の推進および機動的運用による付加収益の追求に取り組みます。

## ERM 【Discipline】

グローバル大手生保に伍する資本水準の確保に取り組みます。また、資本再配賦による資本効率・企業価値の向上や株主還元の拡充を目指します。

## グループ運営態勢 【Dimension】

グループ経営本部を中心に、グループの成長加速とグループ運営のさらなる強化を推進します。グループ各社とのビジョン・戦略の共有によって、企業価値の最大化を目指します。

## グループ人財価値 【Diversity】

知識教育の強化により、営業職員のレベルを向上させるなど均一かつ高品質なコンサルティング・サービスの提供に向けたチャネルを拡充していきます。また、女性社員活躍推進に向けたポジティブアクションの加速等、ダイバーシティ＆インクルージョンの推進に取り組みます。